

長岡・与板

かなな削り丁寧 木工教室 箸づくりも体験



職人から指導を受けながら、かなな削りに挑戦する参加者=20日、長岡市与板町与板

打刃物を使った木工づくり教室が20日、長岡市与板町与板のよいたコミュニティ

イセンターで開かれた。県内外から参加した8人が、地元の打刃物職人から指導

を受けながら、かなな削りのこつなどを学んだ。

与板地域の職人らでつくる「越後与板打刃物匠会」が、昨年発売した初心者・女性向けの大工道具ブランド「TANTON(タントン)」をPRする一環で初めて企画した。

参加者は、かななの構造について教わった後、かなな削りに挑戦。「削る際は右手に重心を置き、左手は添えるだけでいい」などのアドバイスを職人から受け、平らに薄く削っていた。ヒノキの箸づくりも体験した。

本県に帰省中の奈良県香芝市の主婦、門川みのりさん(44)は「職人さんのようにうまくはできなかったけど、楽しかった。今後もやってみたい」と笑顔で話した。